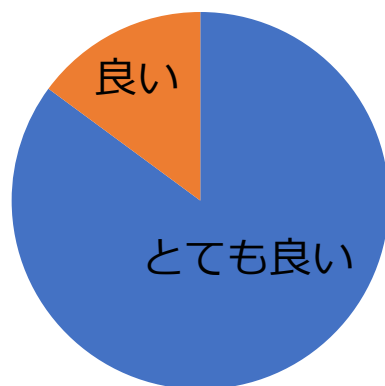


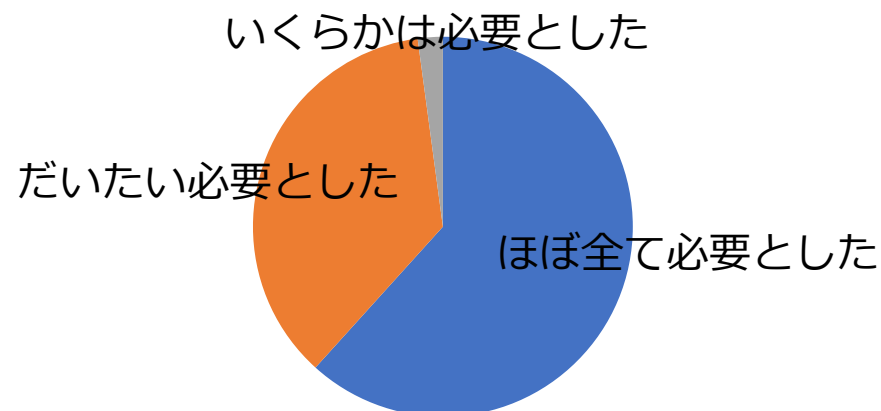
訪問事業アンケート 心理①

対象施設：63件
回収枚数：47枚
※R7.3末時点

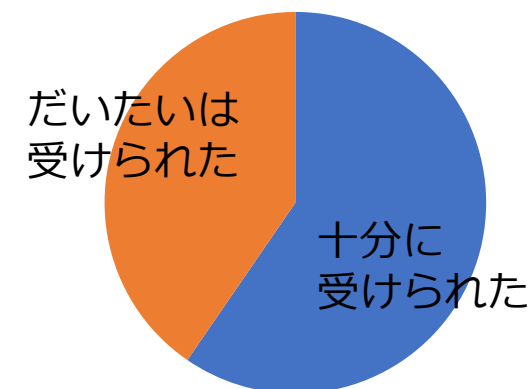
A 受けた支援(地域支援事業)の質をどのように評価しますか。⇒満足度96.3%



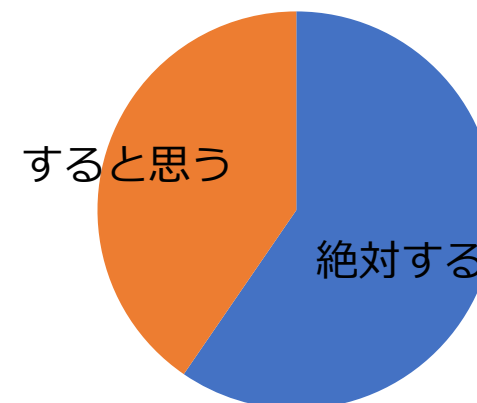
C 私たちの支援は、どの程度、あなたが必要としていたものでしたか。⇒満足度89.9%



B 望んでいた支援は受けられましたか。⇒満足度89.9%

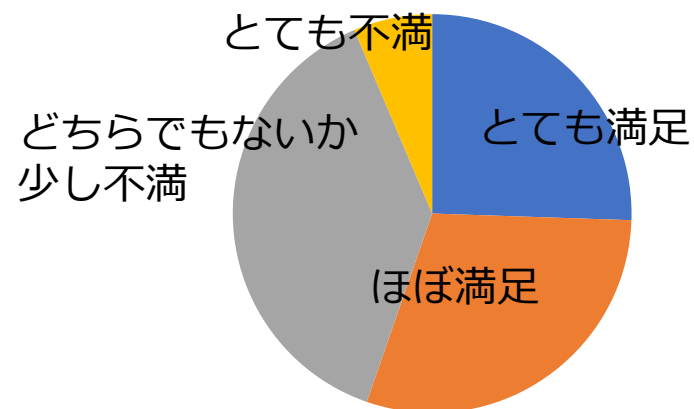


D 同様の支援が必要な友人がいた場合、この支援を勧めますか。⇒満足度89.9%

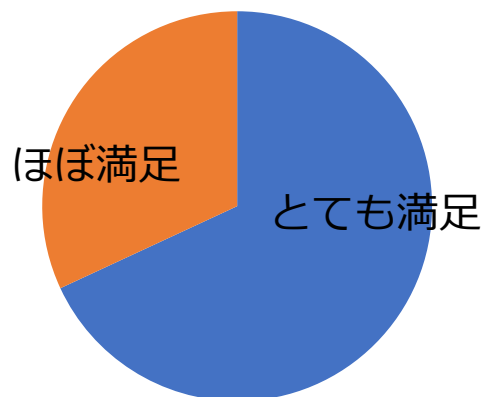


訪問事業アンケート 心理②

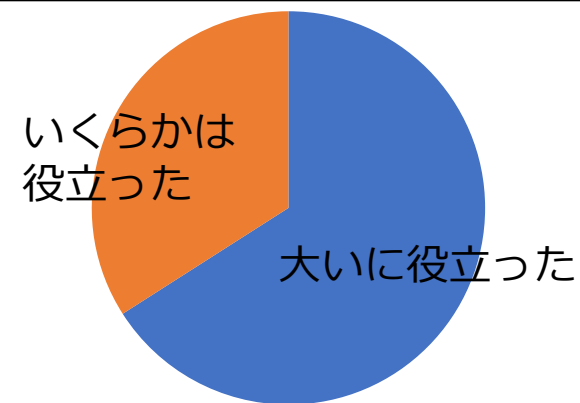
E 受けた支援の量(回数)に満足していますか。
⇒満足度68.6%



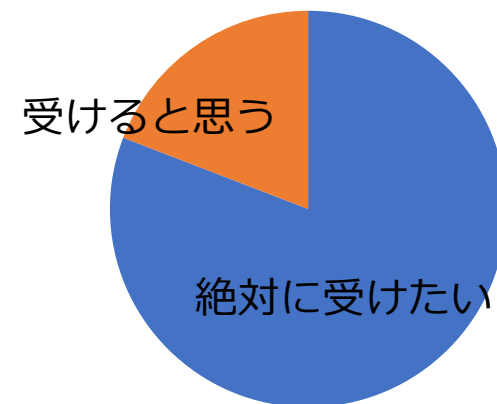
G あなたはこの支援全体に対して、どの程度満足していますか。⇒満足度92.0%



F 受けた支援は、抱えている問題をよりよく対処するのに役立ちましたか。⇒満足度91.5%



H もし、再び支援を受けるとしたら、この支援(地域支援事業)を利用しますか。⇒満足度95.2%



心理師アンケートより

保護者支援を行う上で、苦勞されている点を教えてください。

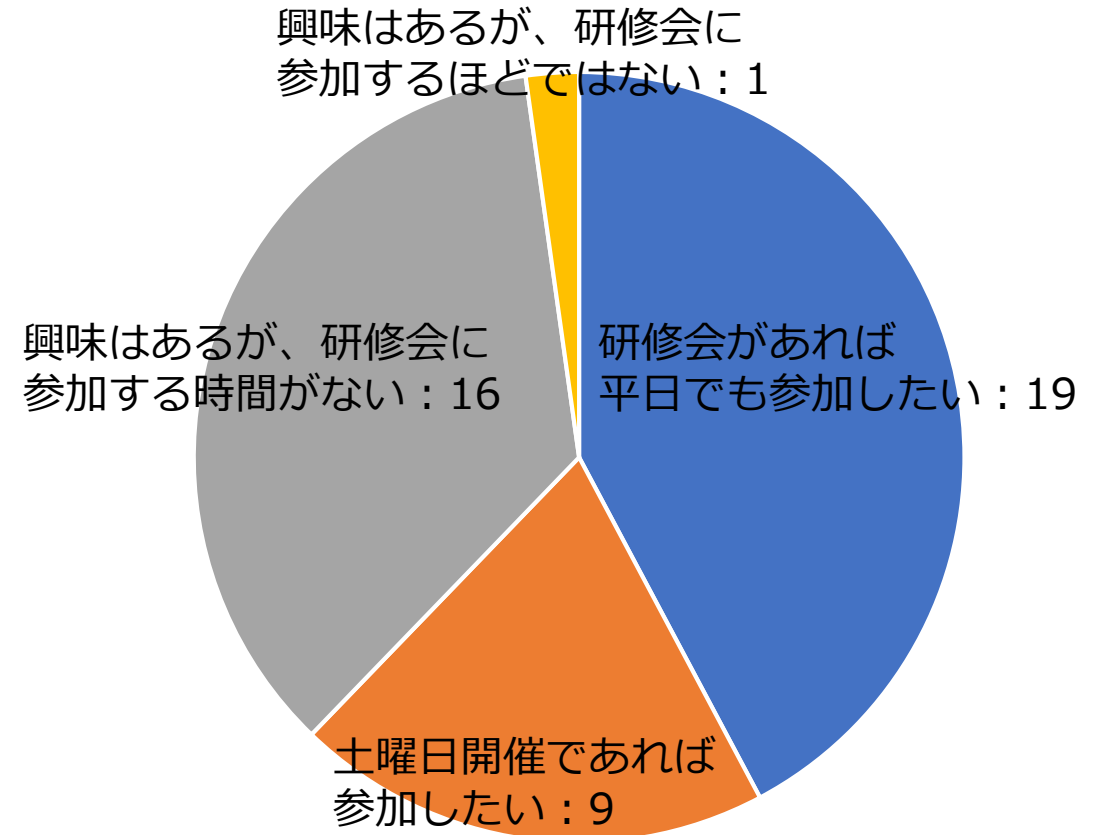
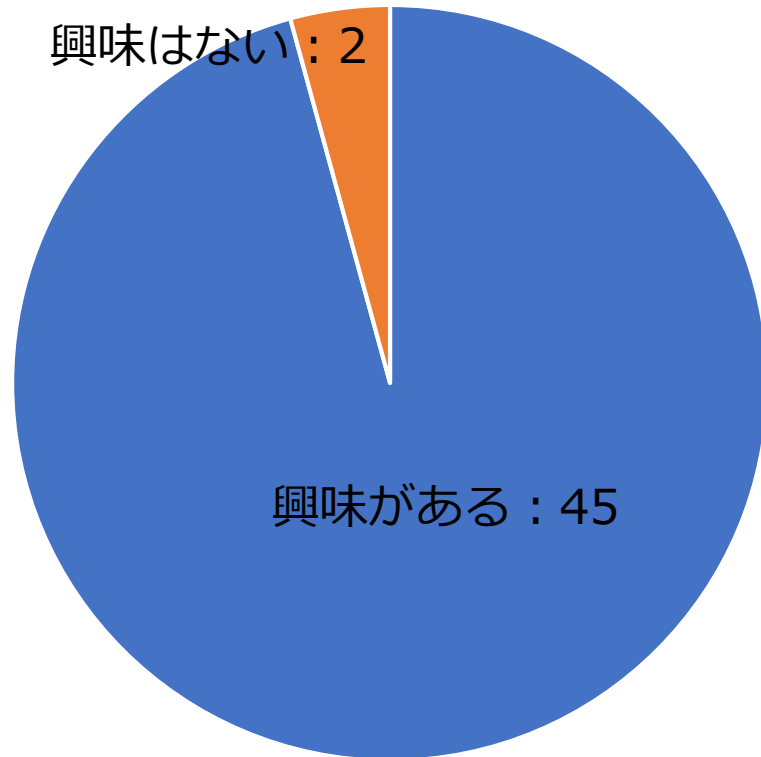
- ・ 保護者とゆっくり話をする機会がない
- ・ 子どもに無関心な保護者が多い
- ・ 家庭の状況を把握しにくい
- ・ 保護者はこちらが思うほど深く悩んでいない
- ・ 子どもは困っているのに、保護者が受容できず前に進まない
- ・ 保護者が児童の学力以上を求める
- ・ 医療機関や療育に対するハードルが高い
- ・ 家庭、学校、学童で子どもの姿に違いがあり、保護者に伝えにくい
- ・ 過干渉や子離れ出来ていない保護者に対しての対応が難しい
- ・ 保護者が忙しすぎて、児童と気持ちの余裕を持って接していない
- ・ 保護者が子どもの発達を学ぶ機会があれば良いと思う
- ・ 福祉部(市町村)との連携がうまくできない

心理師アンケートより

対象施設：63件
回収枚数：47枚
※R7.3末時点

ペアレントプログラムやペアレントトレーニングなど、応用行動分析に基づいた保護者支援の研修に興味はありますか？

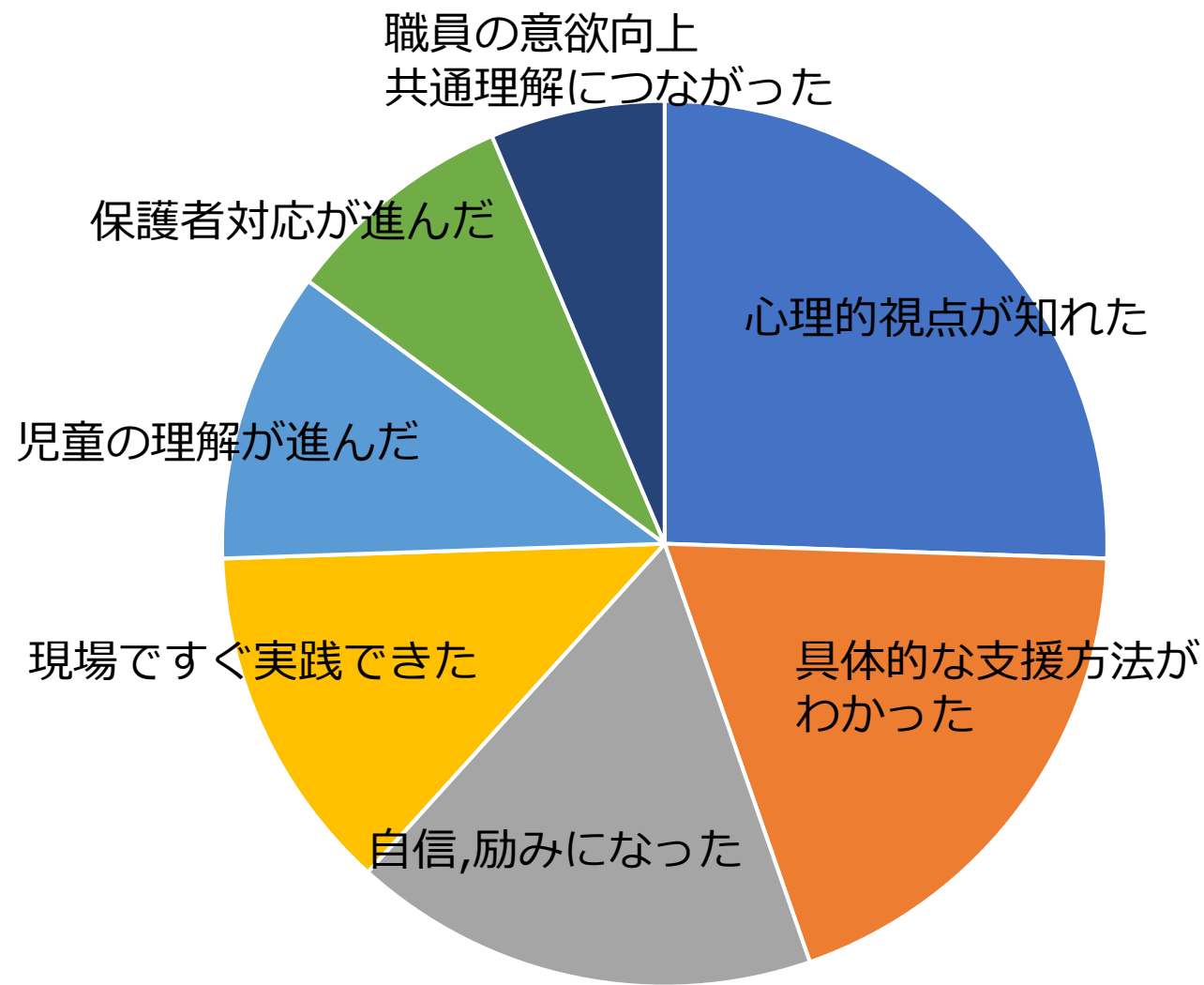
興味がある場合、あてはまるものにチェックを入れてください。



心理師アンケートより

対象施設：63件
回収枚数：47枚
※R7.3末時点

訪問事業に対するご意見、ご感想を自由にご記入ください。



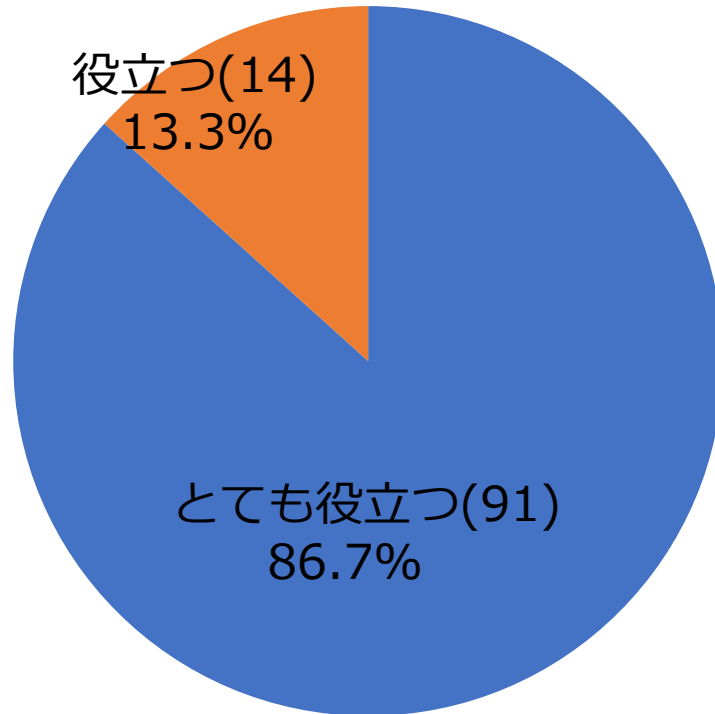
その他の要望

- ・ 訪問回数を増やしてほしい
- ・ 実際に保護者と話をしてほしい
- ・ 子どものカウンセリングをしてほしい
- ・ 毎年同じ時期に訪問してほしい
- ・ 具体的な事例をあげた研修会
- ・ 保護者向け研修会 など

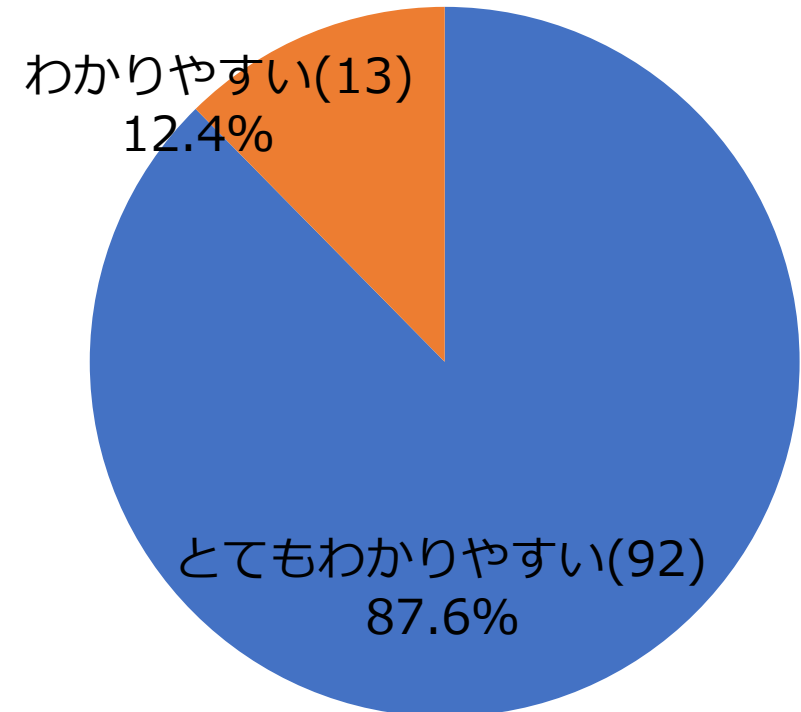
研修会講師派遣事業 アンケート結果

対象施設：15件
回収枚数：105枚
(同施設からの複数回答あり)
※R7.3末時点

研修会の内容は実践の役に立つものでしたか？



研修会の内容はわかりやすかったですか？



研修会に関する感想、意見

OTに関する内容	心理師に関する内容
・実践がありとても楽しい研修だった	・自分自身を見つめ直すことができた
・身体を使って自分で体験しながら知ることが出来てわかりやすかった	・実際の演習に参加することで具体的な子どもの姿を振り返る機会になった
・理論から実践までより理解に繋がった	・具体的な例を出しながらだったので理解しやすかった
・なぜこうなるんだろう？と理由をしっかりと探って支援したい	・様々な視点で幼児を見ることで、手立てを学ぶことが出来た
・問題行動の背景にある物を考え、適切な援助をしていきたい	・具体的に説明してくれ、体験もあったのでわかりやすかった
・まずは子どもの特性を知って、その上で方法を考える点に改めて共感が出来た	・現状把握表により、どの部分がどれくらい成長したかがよくわかったと思った
・保育のスキルアップにつながる研修会だった	・現状把握表に書くことで、子どもへの手立てが見えてきた
・事例があったので、実際の子ども達とイメージが結び付きやすかった	・認知機能や社会性の発達など、知りたい内容とマッチングしていたよかった
・考え方の視野を広げるヒントをたくさん得ることが出来た	・子育てと保育の両方に活かせる内容だった
・写真や絵、図がありわかりやすかった	・保護者に伝える時の参考にしたい
・スモールステップでその子に合わせた配慮をしていきたい	・あっという間の2時間だった
・保育者同士で連携をとっていききたいと思った	・情報量が多いので、もう少し時間があっても良かった

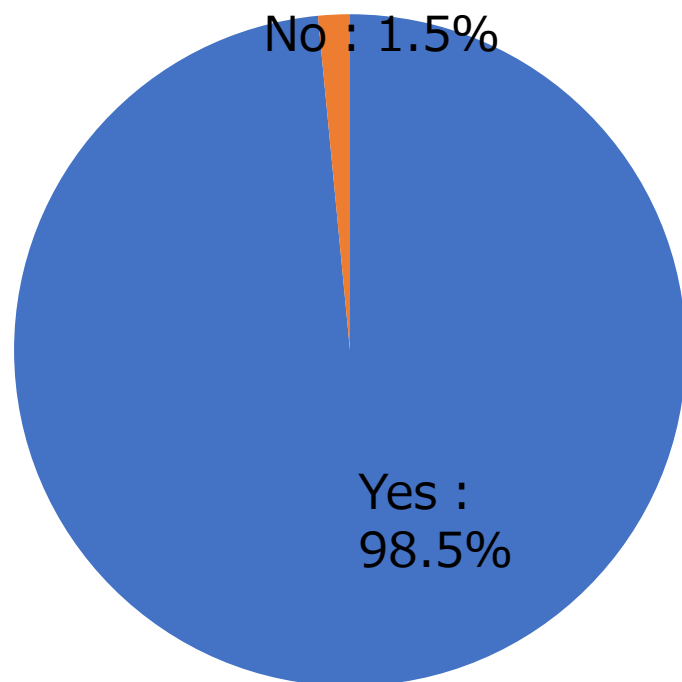
研修会に関する要望

OTに対する内容	心理師に対する内容
・ 集団遊びの具体例	・ ペアトレ、ペアプロの具体的方法
・ 具体的事例での対処方法	・ 保護者へのアプローチ方法
・ OTが実際に行っている実践方法	・ 情緒面に対する支援方法
・ 協調運動について	・ 障害のある子どもの家族の心理、支援について
・ 絵画活動や製作あそびなど	・ 学童期の子どもの困り感についての関わり方
・ 発語、発音不明瞭さへの支援方法	・ 子どものトラブル時における具体的な言葉かけについて
・ クラス全体で取り組める活動	・ 年齢が大きくなってきた時の対応

OT、心理師共通の内容
・ 同じ事例で、OTと公認心理師それぞれの視点から意見をもらえる研修会
・ 実際の子どもを見て、アドバイスがもらえる研修会
・ 様々な事例へのアプローチ方法について

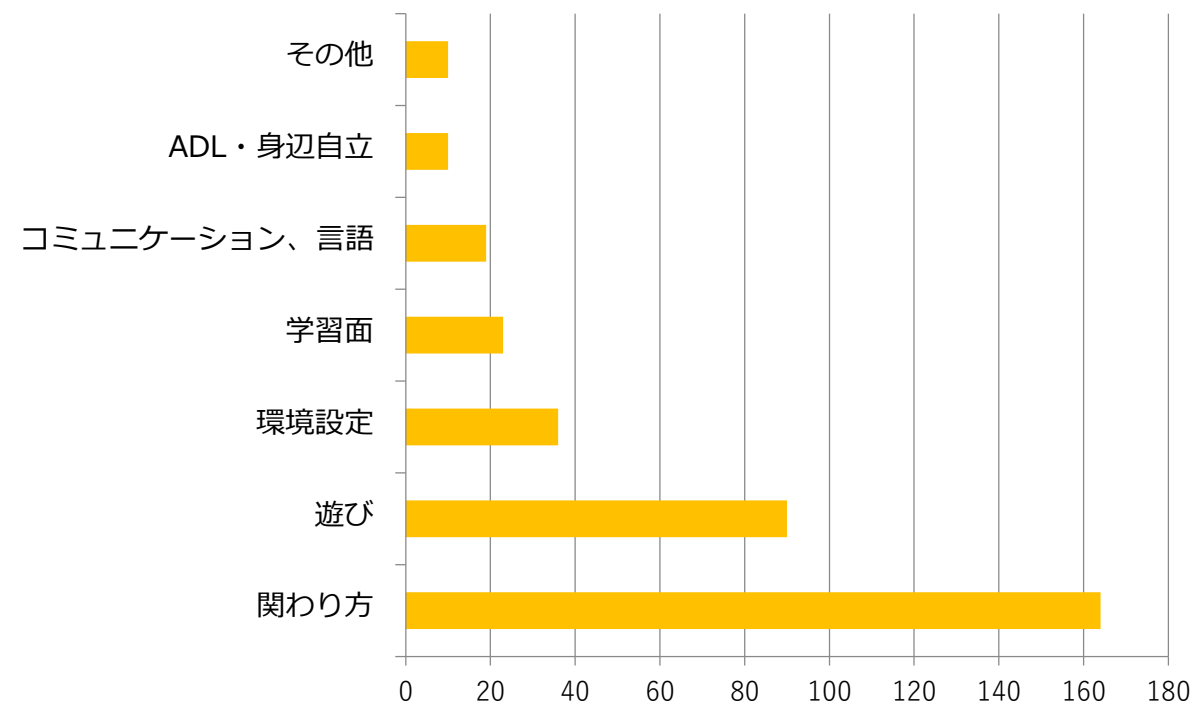
事後アンケート①

◎作業療法士、公認心理師から受けた
アドバイスや子どもへの支援方法に
対して、実際の現場で実践しましたか？



対象施設：248件
回収枚数：197枚
(OT対象；185枚、心理対象；12枚)
※R7.3末時点

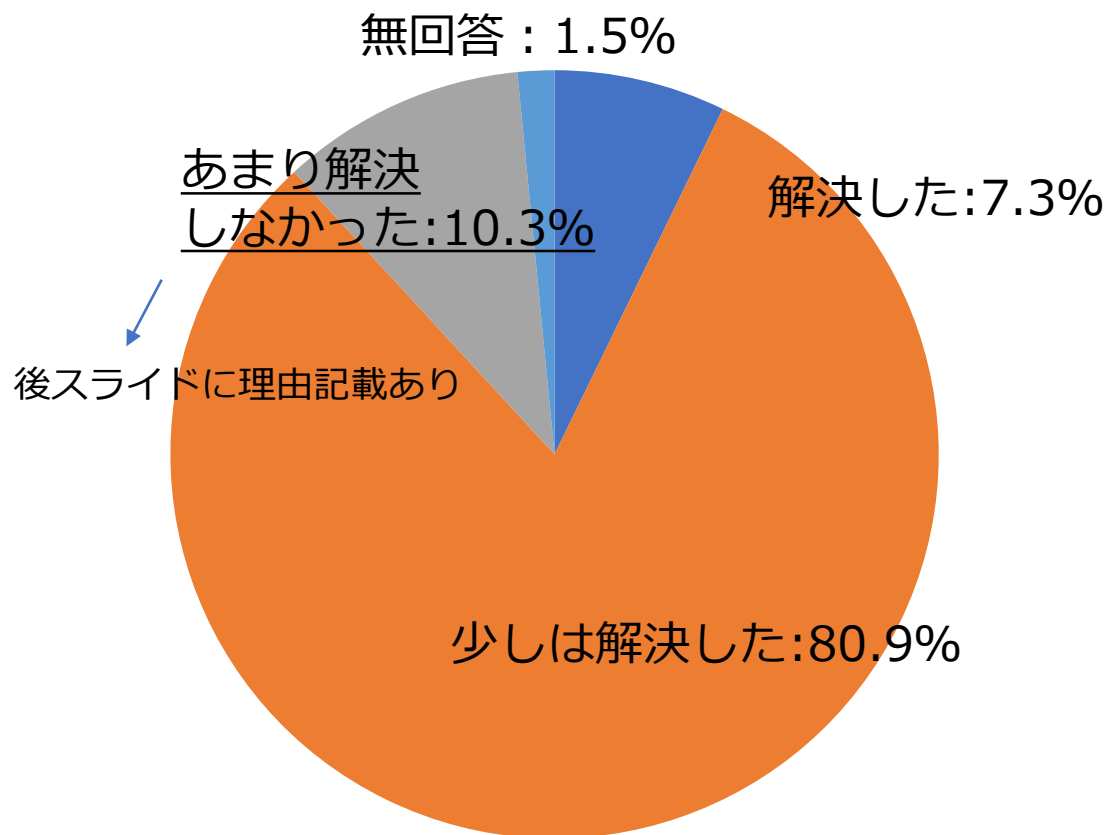
◎Yesと答えた方⇒具体的にどのような
実践を行いましたか？（記述式）



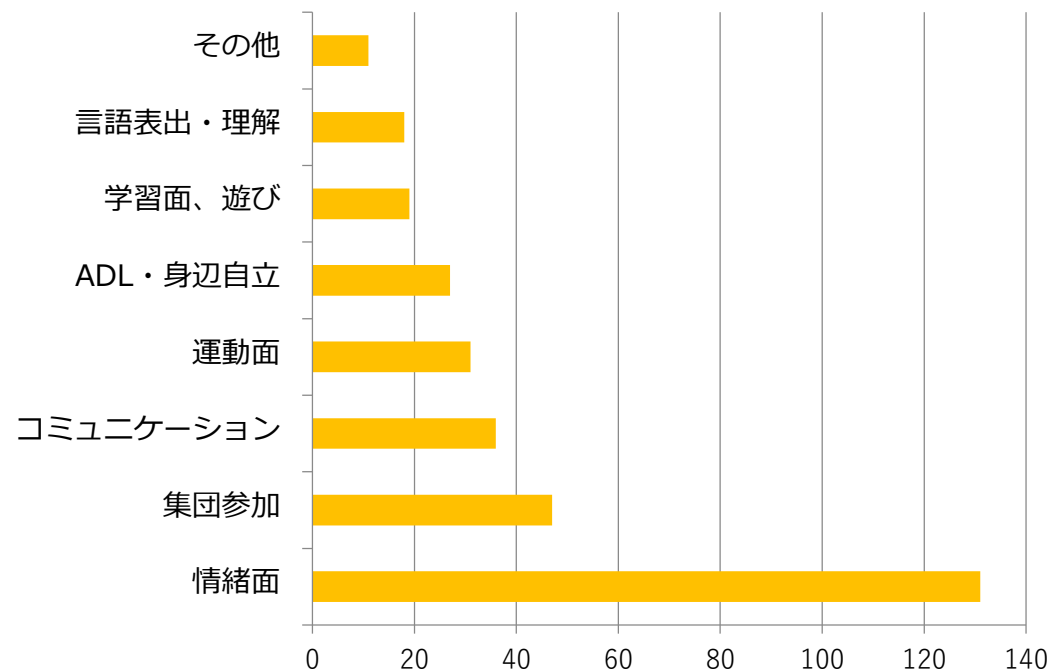
事後アンケート②

対象施設：248件
回収枚数：197枚
(OT対象；185枚、心理対象；12枚)
※R7.3末時点

◎実践した結果、訪問時にあげていた子どもの「困り感」は解決しましたか？



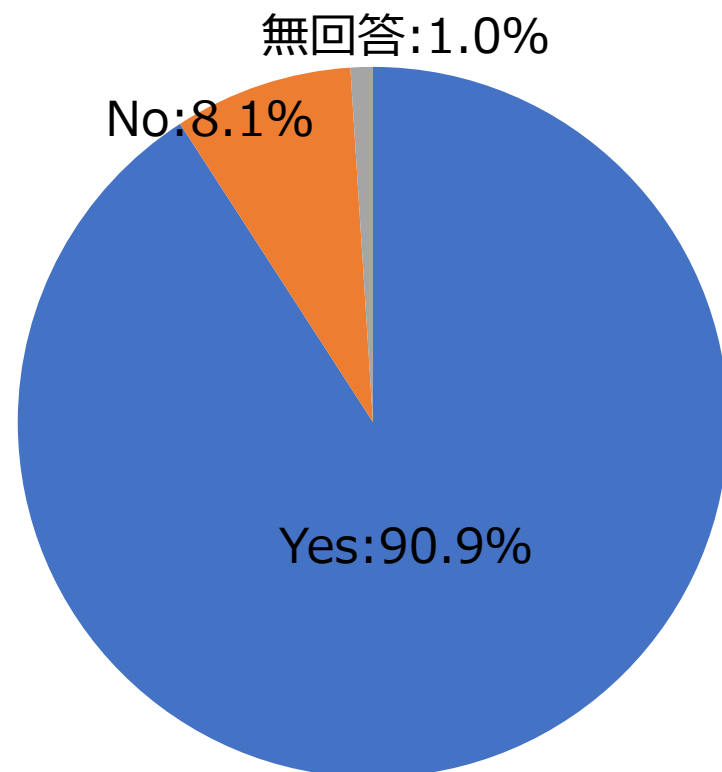
◎具体的にどのような結果になりましたか？（記述式）



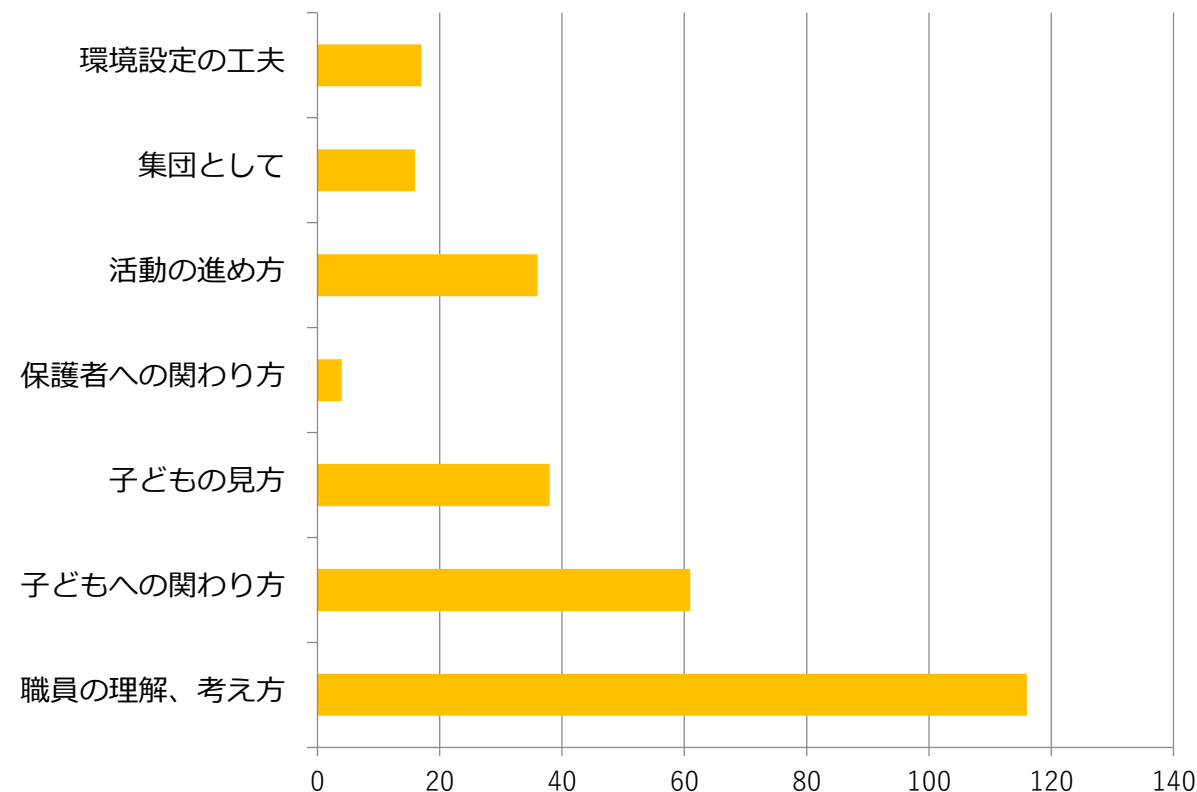
事後アンケート③

対象施設：248件
回収枚数：197枚
(OT対象；185枚、心理対象；12枚)
※R7.3末時点

◎設訪問事業を利用して、現場での取り組みに変化はありましたか？



◎具体的にどのような変化がありましたか？（記述式）



「子ども地域支援事業」に関するアンケート

回収枚数：1040枚

※R7.4末時点

目的

- ・ 子ども地域支援事業における施設訪問事業で、作業療法士と現場の先生方が関わる意義や効果を問うため
- ・ 奈良県内における現場の先生方の意見や要望を聞くため

方法

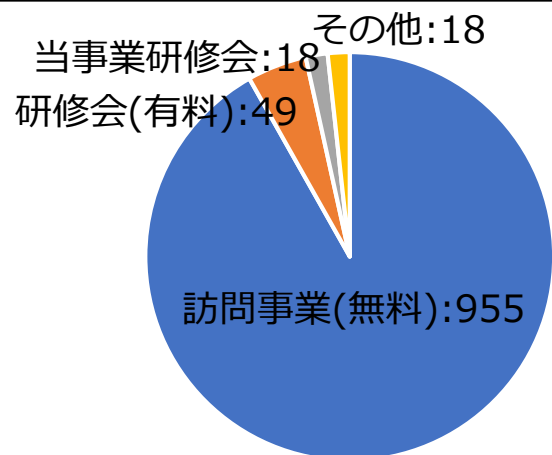
- ・ QRコード読み取りもしくは書式によるアンケート形式
- ・ 書式の場合は、返信用封筒で返却
- ・ 配布対象は以下の通り
 - 令和6年度施設訪問事業申込施設(個人回答の為、複数返却あり)
 - 令和6年度研修会講師派遣事業申込施設(個人回答の為、複数返却あり)
 - 令和6年度当事業主催研修会参加者

「子ども地域支援事業」に関するアンケート

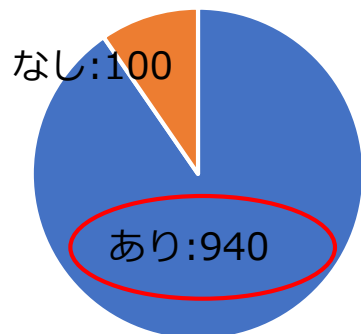
回収枚数：1040枚

※R7.4末時点

1. このアンケートはどのようにしてお知りになりましたか？

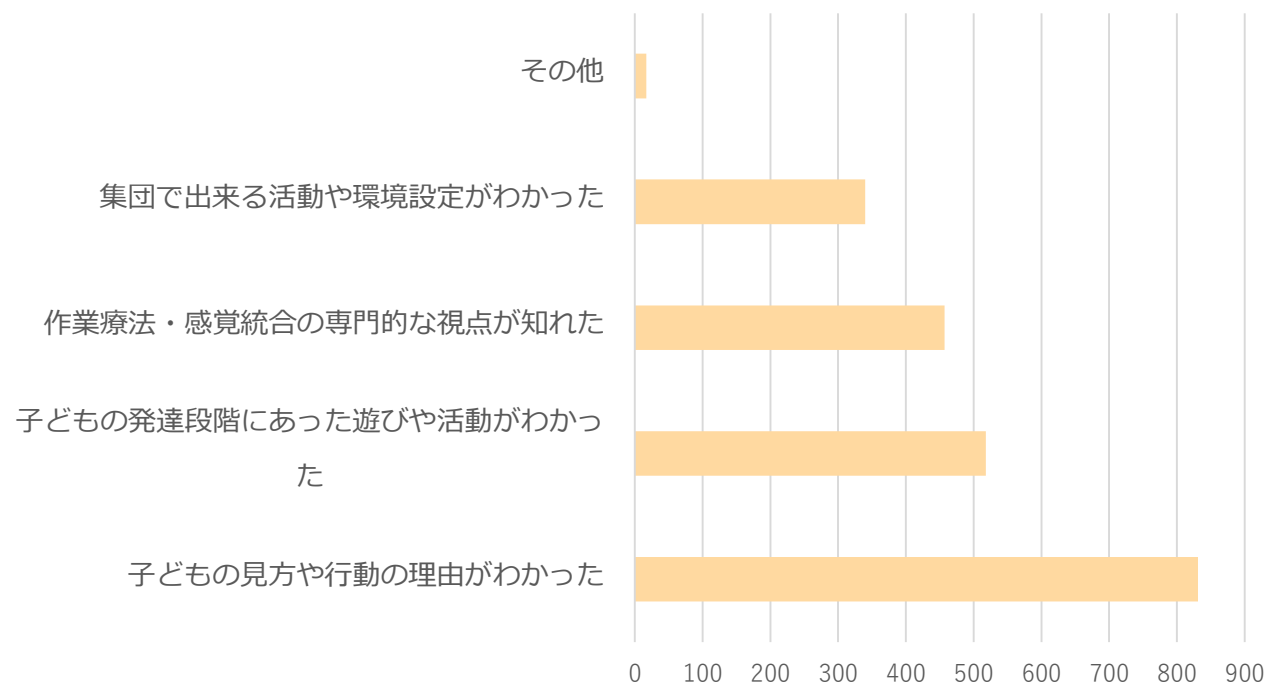


2. 子ども地域支援事業の施設訪問事業を利用したことがありますか？



※「あり」と答えた940名対象

3. 作業療法士が訪問したことで、良かった点を教えてください。
(複数回答可)

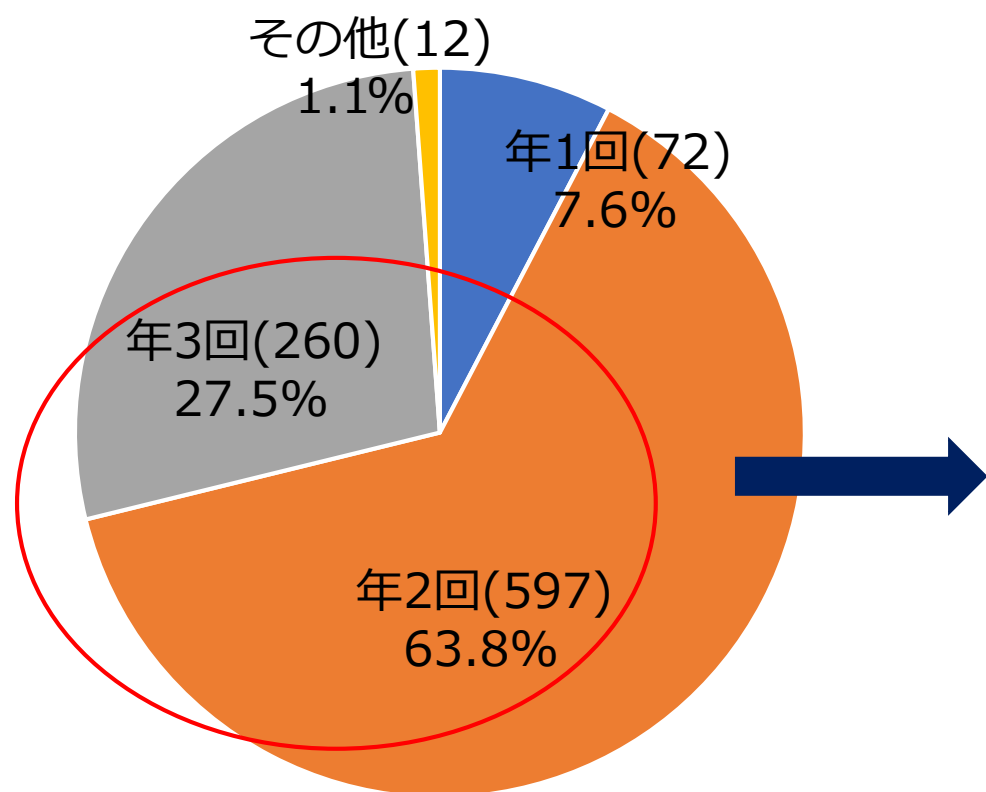


「子ども地域支援事業」に関するアンケート

回収枚数：1040枚

※R7.4末時点

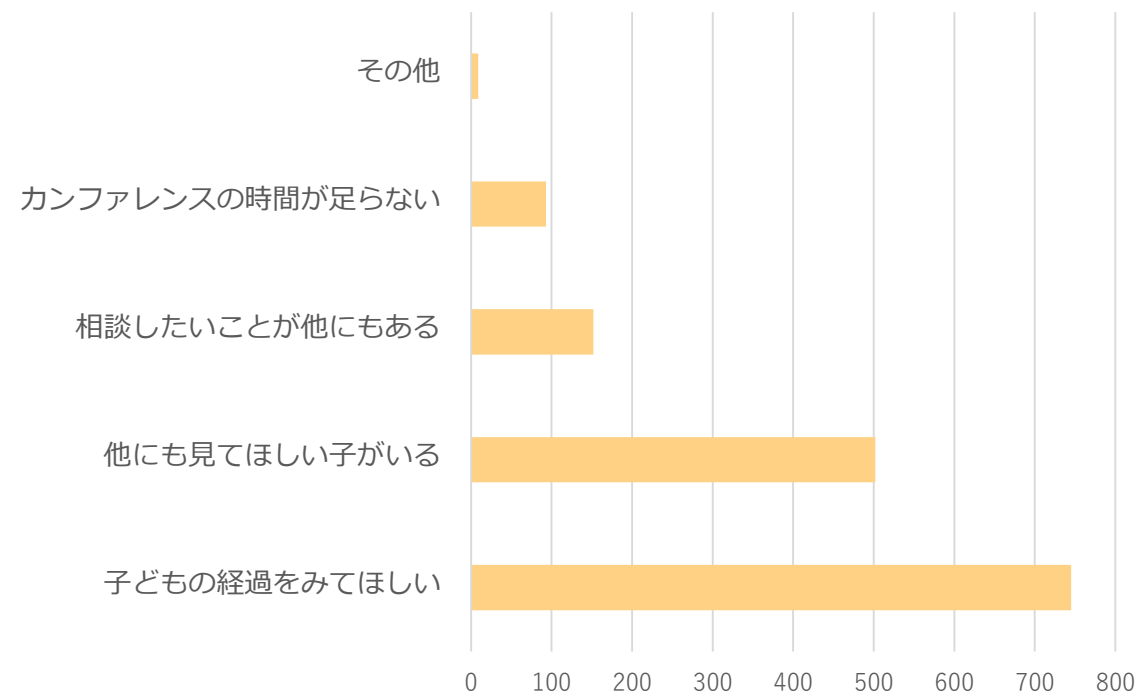
4. ご希望の回数をお聞かせください。



その他；月1回の訪問
困った時に訪問 など

※年2～3回希望(91.3%)の方対象

年に複数回の訪問を希望する理由を教えてください。
(複数回答可)



※次ページに詳細記載

「子ども地域支援事業」に関するアンケート

年に複数回の訪問を希望する理由

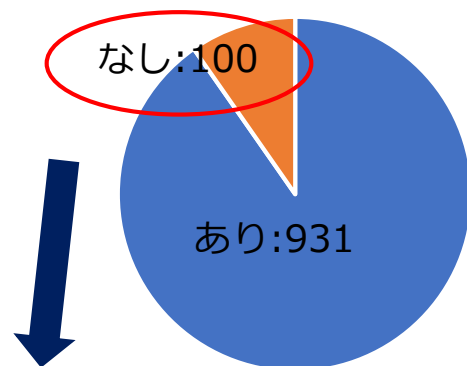
- ・ 取り組んだ後の子どもの様子を再度見て指導してほしいから
- ・ 見てほしい子どもが多く、他の子どもを見てほしいから
- ・ 各クラス1回ずつ来てほしいから
- ・ 支援を要する子どもが途中入園してくることが多いから
- ・ 困った時に来てほしいから
- ・ 子どもの見方や専門的視野を広げたいから
- ・ 実践して変化がなかった場合の次のアドバイスが欲しいから
- ・ 自分自身の勉強になるから
- ・ もっと相談したい事があるから

「子ども地域支援事業」に関するアンケート

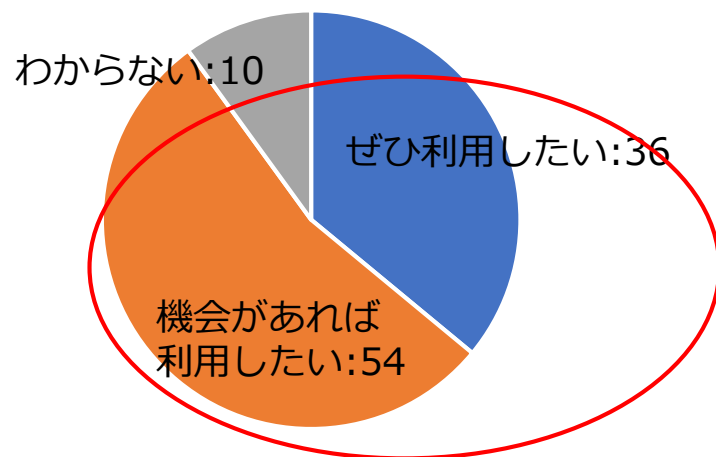
回収枚数：1040枚

※R7.4末時点

2. 子ども地域支援事業の施設訪問事業を利用したことがありますか？

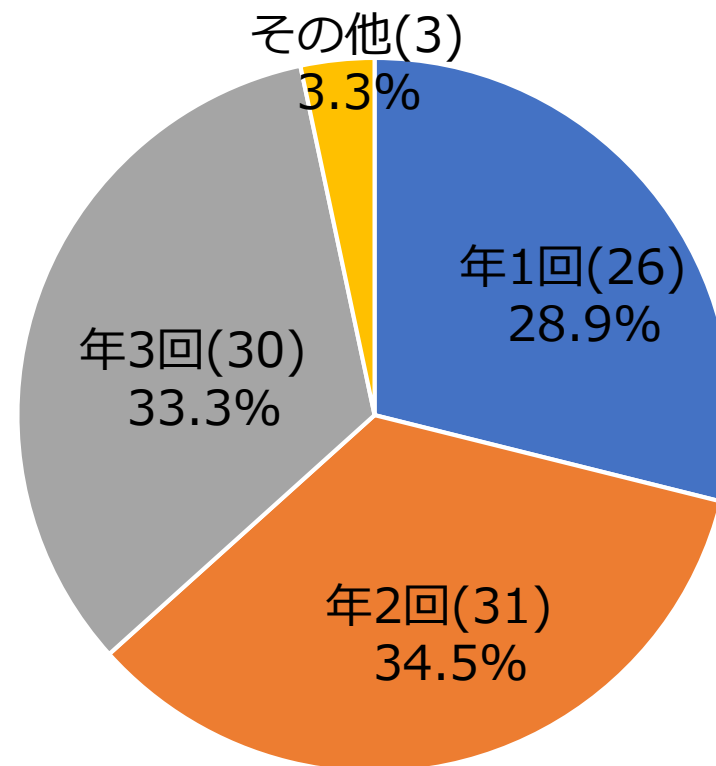


5. 今後利用したいと思いますか？



※「ぜひ利用したい」「機会があれば利用したい」と答えた90名対象

理想の訪問回数をお聞かせください。



事業に関する意見

作業療法士(OT)が訪問して良かった点

- ・ 実際の療育を見て、その日にカンファレンスをじっくりしてもらえる
- ・ 今必要な事をピンポイントで教えてもらえる
- ・ 迷っていた事柄についてアドバイスしてもらえ、今後に活かしていける
- ・ その子に応じた的確な対応や支援法がわかる
- ・ あそびを通して成長していくことの大切さを実感できた
- ・ 集団の中でその子を見る時の関わり方がわかった
- ・ 保育士の見方と作業療法士の見方の違いが勉強になった
- ・ すぐに実践できるアドバイスだった
- ・ 専門知識に基づく意見で納得できたことや新たに知ったことがたくさんあった
- ・ 困りごとが解決した
- ・ 作業療法士と話す機会が無いので、この事業はとても良かった
- ・ 声掛けの方法について相談できた
- ・ 保護者対応を聞くことが出来た

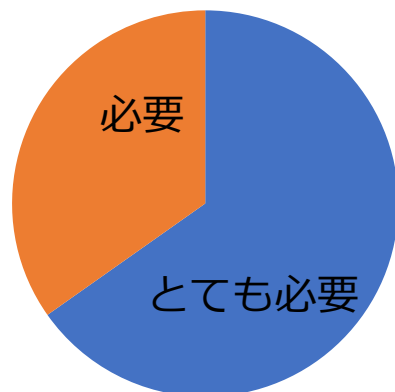
事業に対する意見と要望

事業に対する意見	事業に対する要望
今まで全く発想していなかったことを教えてもらい、驚くことが多かった	継続して子どもの変化を一緒に見てほしい
机上の研修ではなく実際の子どもの見てアドバイスをもらえることに意義があると思う	もう少し長い時間見てほしい、カンファレンスの時間を増やしてほしい
指導内容を実践すると出来ることが増え、成長が実感できた	直接子どもへの支援をしてほしい
写真や動画を見ながらの研修がわかりやすい	当日欠席の児童に対するアドバイスが欲しい
困り感に合わせて、作業療法士と公認心理師に相談できるのが良い	年1回の訪問では子どもの経過を見るのに時間が経ち過ぎている
保護者の同意なしで相談できる点が良い	有料でも良いので訪問の回数を増やしてほしい
特別支援についての配慮でわからない事が多いので、とても助かる	放課後デイの子どもも見てほしい
支援を必要とする子が増えているので、助言が有難い	保護者からの相談窓口を作り、保護者支援をしてほしい
この事業こそがインクルーシブ教育の推進となっている	市町村単位での研修会を実施してほしい
色々不安だったが、支援の見通しが出来て安心した	訪問の時期を早めてほしい(困った時に相談したい)

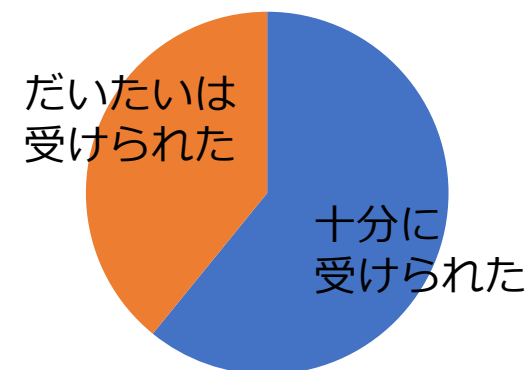
相談事業アンケート(OT)

対象施設：11件
回収枚数：23枚
※R7.4末時点

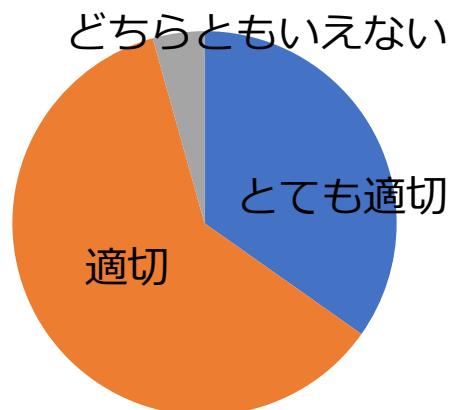
A 相談事業は必要だと思いますか。⇒満足度91.3%



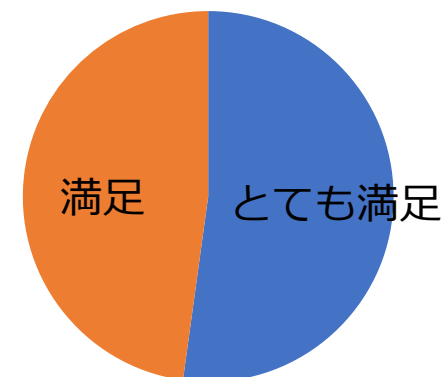
B 今回の相談事業において、望んでいた支援は受けられましたか。⇒満足度90.2%



C 相談時間は適切でしたか。⇒満足度80.4%



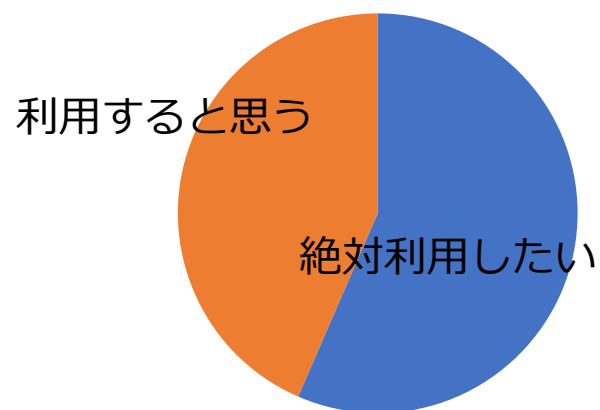
D 今回の相談事業における支援全体に対して、どの程度満足していますか。⇒満足度88.0%



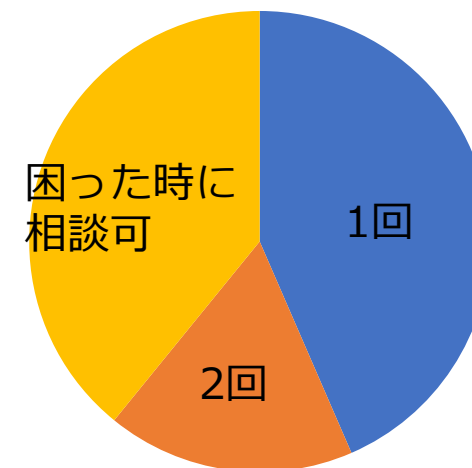
相談事業アンケート(OT)

対象施設：11件
回収枚数：23枚
※R7.4末時点

E もし、今後もこのような相談事業があれば、利用
したいですか。⇒満足度89.1%



F 1回目の訪問後、追加何回の相談を希望しますか。



G 相談事業としての訪問時間はどれくらいが
適切ですか。

